

1 質の高い行事



多様な国際交流
経験を積むことが
できる



UG なぜ国際類型？ IB Course & Global Course

2 主体性の養成

様々な行事の
運営ができる

WE
CAN
DO
IT



3 語学力の強化

LEARN ENGLISH

英語を重点
的に学べる

英検に特化し
た教科や講座
がある



4 柔軟な思考力 の育成

先生との距
離が近い！

話し合いが多い、
新しい視点からの
気づきが多い



5 多彩な進路選択

国内大学



海外大学



国際交流が盛んでソフトスキルを磨くことができる！

※ソフトスキル：コミュニケーション
能力や問題解決力など



先生と生徒と一緒に新
しい学びを模索し、共に
成長していく



STRONGER
TOGETHER



自分らしいキャリアを築く人生

自分の強みを理解し、それを生かせる道を自ら切り開く力



語学力の強化
資格取得講座
英語で議論

課題解決能力
思考力、判断力を
高める楽しい行事

それに必要な力を
身に付ける取り組み

国際的な視野
の広がり
日本を知る、
世界を知る行事

持続可能な社会
を意識して
社会貢献
国際ボランティア

自ら学び
続ける力
行事の運営



コミュニケー
ション能力



問題解決力



グローバルな
視点と国際経験



学習意欲と
柔軟性

社会で
求められる
資質・能力

卒業生の声

少人数で自発的な行動、発言をストレスなくできる環境が整っていました。そのため、自分の意見を確立しなければならない場面が増え、英語だけではなく様々なスキルを学ぶ機会を得られました。例えば、物事を自分の尺度で判断する能力を養うことができ、自分の生き方を考える上で大きな影響を与えていると思います。

国際類型の最大の魅力は、多様な価値観や異文化に触れる機会が豊富にあることです。多様な体験を積むことで視野が広がり、大学選びや将来やりたいことを考える上で大いに役立ちました。

個別指導やフィードバックを受ける機会が多かったです。きめ細やかなサポートが、学業の成績だけでなく、成長を促す要素になっていました。

留学を通じて、英語力を向上させるだけでなく、様々な国の人と交流し、異文化について深く学ぶことができました。

先生たちが優秀で、生徒自身に問題提起をさせるなどして、自発的に考える機会を与えてくれました。物事を考える時に多面的に捉える意識をもつ癖ができました。

国際類型は少人数クラスだからこそ、常に自分の意見をもって発言することが求められていました。大学では自分の意見を文章にまとめたり、発表したりする機会が多くなりますが、周りの友達に比べて、自分の意見を発信することやプレゼンテーションをすることに対する抵抗が少ないように感じます。



石田 桃花
上智大学

国際類型での3年間で最も大きく成長したのは英語力です。高校入学時には英語を話すことに抵抗がありましたが、仲間と共に英検準1の取得を目標に努力し、日々の授業でも先生方に手厚く指導をいただいたおかげで、卒業時には英語を自分のコミュニケーションツールとして使えるようになりました。



谷川 菜々子
早稲田大学



大田 千景
法政大学

国際類型の魅力って何？

EVENT SCHEDULE



7月26日(土)	体験学習	9:00 - 12:00
8月3日(日)	体験学習	9:00 - 12:00
10月4日(土)	体験学習	9:00 - 12:00

<体験学習会の注意事項>

- ※その他の類型の特色を活かした授業も展開します。
- ※スクールバス乗場など、本校への交通方法は、ホームページ「アクセスマップ」をご参照ください。
- ※ご来校の際は、公共交通機関をご利用ください。(駐車場のご案内はございません)
- ※日程等に変更が生じる場合はホームページにてご連絡いたします。念のため最新の情報を学校ホームページでご確認の上、ご参加ください。

ご来校お待ちしております！

SNSも更新随時更新中！最新情報をGET使用！



学校法人 明星学園



浦和学院高等学校

〒336-0975 埼玉県さいたま市緑区代山172番地

TEL: 048-878-2101 FAX: 048-878-3335 HP: <https://uragaku.ac.jp/>



浦和学院高校 2026年度 国際類型



1. 国際類型のコース編成:

- ① 国際バカロレア(IB)コースーDP 資格を修得することができます。
 - ② グローバルコースー1 年間の留学を必修とし、3年間で卒業することができます。
- コースの選択について; 入学後、4 月に各コースの説明会を行い、5 月上旬にコースを選択します。

2. 国際類型 3 年間の学習:

学年	学期	IB コース	グローバルコース
高 1	1、2学期	IB コースとグローバルコースは同じクラスで、授業は7限 16:30 まで (日本の学習指導要領に沿った)	
	3 学期	IB 授業の開始	1 月末に留学へ[留学先(暫定):カナダまたはニュージーランド]
高 2	1、2学期	IB 授業(6限 15:30 まで)	留学
	2学期末		11 月末に帰国
	3 学期		学校の時間割通りに講座(1 限～6限) 英語資格講座、志望理由書、小論文
高 3	1 学期	IB 授業(6限 15:30 まで)	グローバル授業(6 限 15:30 まで)
	2学期	IB 授業(6限 15:30 まで) 大学出願(総合型選抜入試中心) 11 月 DP 最終試験受験	グローバル授業(6 限 15:30 まで) 大学出願(総合型選抜入試中心)
	3 学期	1 月 DP 成績発表	

3. 国際類型学習の取り組み:

英語力

国際類型では、英語力の向上を重視しており、3 年間で英検準 1 級の取得や、世界的に認知されている英語資格である IELTS において 6.0 以上(CEFR B2 レベル)のスコアを取得することを目指しています。英語 4 技能(聞く・話す・読む・書く)の向上を目指し、以下のような取り組みを行っています。

※IELTS6.0 以上を取得すると、海外大学への出願も可能となります。

- ① **オンライン英会話:**Native Camp と年間契約を結び、毎朝 8:15～8:45 に世界中の英語講師とのマンツーマンレッスンを実施しています。継続的な学習を通じて、スピーキング力の向上を図ります。

※週末や放課後にも利用可能で、希望に応じて留学先でも使用可能です。

- ② **放課後英検対策講座:**英検合格実績のあるサイエイ・インターナショナルと連携し、水曜日の放課後(16:45～18:45)に英検 2 級・準 1 級対策講座を年間 30 回実施しています。2 級合格者は準 1 級クラスに編入されます。グローバルコースの生徒は留学前に講座を受講し、残りの回数は帰国後の 2 年次 3 学期に継続されます。

【費用について】

- ・ 講座費用は学費に含まれています。
- ・ 年度途中で準 1 級に合格しても返金はありません。
- ・ 入学時点で既に準 1 級に合格している場合、講座の受講は任意となります。費用は合格証明書の提出により、後日返金されます。※上記の学習プログラムの費用は既に学費に含まれています。

語学以外の学習

- ① **探究型授業**:1 年次より、国際基準の IB 探究型授業を中心に据え、議論やディスカッションを通じて、思考力・判断力・問題解決力を培っています。
- ② **UGT 放課後学習支援センター**:国際類型の生徒は希望に応じて UGT 放課後学習センターを利用できます。利用期間は 3 か月ごとの区切りとなります。

4. 国際類型独自の行事(参加は任意、状況によって変更の可能性あり):

- ① **グローバル・スタディーズ・プログラム(GSP)**—夏休み最終週に実施される 5 日間の語学・思考力向上プログラムです。海外トップ大学の留学生と少人数グループ(5~6 名)でワークショップやディスカッションを行い、自己理解を深め、英語力や課題解決能力を育成します。最終日にはプレゼンテーションを行います。単なる語学研修ではなく、より深い学びと、思考力・判断力・問題解決力の養成を目的とした行事です。
- ② **IYLS(国際ヤングリーダーズサミット)**の参加—国際類型および特進類型の 1・2 年生から代表生徒 8 名を選出し、6 地域(日本、中国、台湾、シンガポール、マレーシア、インドネシア)の高校生と SDGs に関する学習、議論、課題発表を行う 3 日間の行事です。2026 年度の開催地は中国です。国際的な意見交換を通じて、生徒の内面的な成熟と学習能力の向上が期待されます。本校の国際類型ならではの特色ある行事です。
- ③ **模擬国連**—2025 年度より、国際類型の 1・2 年生が上智大学で開催される 3 日間の模擬国連に参加します。全国の高校生と共に議論を行い、国際的視野や課題意識を育むことが目的です。大学キャンパスツアーや学生との交流も予定されており、充実した行事となっています。
- ④ **石巻・東松島交流活動**—1 年次の夏休み(8 月第 3 週)に東日本大震災の被災地を訪問し、防災学習や伝承活動を通じて「日本を知る」ことを目的とした行事です。2018 年より開始され、国際類型生としての第一歩となる学びです。2025 年度からは全校生徒からの参加募集も行いますが、国際類型の生徒は学習の一環として参加が推奨されます。
- ⑤ **AFS 国際理解講座**—海外留学経験のある関東圏の大学生と交流し、留学先での学びや進路、社会問題について意見交換を行う行事です。

5. 国際類型の進路:

本校の国際類型は、主に大学の文系学部、または理系寄りの文系学部への進学を想定しています。多数の生徒が希望する学部学科の例としては:国際教養学部、外国語学部、異文化コミュニケーション学部、国際経営学部、国際法学部などになります。

① 大学入試に関して

- ・グローバルコースの生徒:基本的に総合型選抜、学校推薦型選抜入試を利用します。
- ・IB コースの生徒:IB 入試または総合型選抜、学校推薦型選入試での出願を想定しています。

② 進路活動:

将来の進路意識を早期に育成し、具体的な目標設定につなげていくために、本校では 1 年生を対象に大学訪問を実施しています。これまでに獨協大学、法政大学、中央大学などを訪問し、キャンパスツアーに加えて、

模擬授業の受講や、大学生との社会課題・SDGs に関する議論および発表も行っています。

③ 実績

国内難関大学および海外大学への進学実績があります。

2022年度：お茶の水女子大学、早稲田大学、上智大学、立教大学、中央大学、法政大学など

2023 年度：上智大学、立教大学、法政大学、武蔵大学、東京女子大学、マレーシア Monash 大学

2024年度：上智大学、立教大学、法政大学、武蔵大学、立命館アジア太平洋大学、マレーシア Taylor's 大学

④ 英語資格の実績

毎年、半数以上の生徒が英検準 1 級を取得し、数名が IELTS6.0 以上を達成しています。

6. 国際類型一部活動：

強化部活動や一部の部活動以外については、顧問と相談の上で参加可能です。放課後や週末の活動が中心となりますが、学業を優先することが原則です。国際類型の生徒が参加している部活動：ダンス部、バスケット(男)、漢楽部、英語部、バドミントン(男)、生徒会、吹奏楽部、アメフトなど

7. 国際類型—国際バカロレア(IB)コース：



① 浦和学院高等学校の IB コース：

本校は 2023 年に IB 校として認定され、2024 年度より IB コース第 1 期生を募集しました。2026 年度には第 3 期生を迎える予定です。

本校の IB コースは日本語 DP(デュアルランゲージ・プログラム)であり、6 科目のうち 4 科目を日本語、2 科目を英語で履修します。

日本語科目：日本語 A(言語と文学)、歴史、生物、数学 英語科目：English B(HL)、美術

また、以下の 3 つのコア科目も必修です：・知の理論(TOK)・課題論文(EI)・創造性・活動・奉仕(CAS)

これらを含めた総合的な評価により、DP 資格の取得を目指します。

※IBDP 資格取得には 45 点満点中 24 点以上が必要で、6 科目(各 7 点満点)とコア科目(最大 3 点)の合計で評価されます。

② IB カリキュラムの魅力：

- ・知識の詰め込みではなく、探究型授業を中心に、思考力、判断力、問題解決力を育成します。
- ・評価方法はレポートやプレゼンテーション中心で、記述式・選択問題が多く含まれています。
- ・日本にしながら世界基準の教育を受けられる点が大きな特徴です。

③ IB コース独自の修学旅行：

IBコースの修学旅行は、生徒が主体となって内容を企画・提案します。行き先や学習内容をグループごとに発表し、全体で投票のうえ決定します。2025 年度の行き先候補：オーストラリア、シンガポール、グアム、タイ、中国(香港)、ベトナム、モンゴル、日本(沖縄)

※修学旅行の費用は他の類型と同様に積立方式となります。

④ IB コース学費：

IBコースは 3 年間で進学類型の学費にプラス約 70～80 万円程度となり、これは IB 管理費などを含んでいます

⑤ IB コースの進路:

国立大学、難関私立大学、海外大学への進学を目指します。

8. 国際類型—グローバルコース:

① 浦和学院高等学校のグローバルコース:

最大の特徴は、高校 3 年間のうち 1 年間の海外留学が必修であることです。留学先で取得した単位は、日本の高校 2 年次の 32 単位として認定されるため、3 年間での卒業が可能です。

帰国後(2 年次の 3 学期)には、英語資格対策講座、志望理由書作成、小論文対策講座などを実施し、早期の大学進路対策に取り組めます。また、3 年次には英語の授業が 13 単位設けられており、半数以上の生徒が英検準 1 級または IELTS6.0 以上のスコアを取得しています。

1 年次は IB コースと同一クラスで、探究型授業を重視しており、留学先および大学進学後にも役立つ力を養います。英語の授業は、ディスカッション、プレゼンテーション、資格対策など実践的な内容が中心です。

② 留学について



2026 年度の留学先予定地は、カナダまたはニュージーランドです(状況により、変更の可能性があります)。留学期間は、1 年次 3 学期(1 月末)から出発し、2 年次 2 学期(11 月末)に帰国となります。原則として途中帰国は認められません。

留学制度では本校生徒は、1 校に 1 名、1 家庭に 1 名が基本です。日本では学ばない科目(デザイン、演劇、ビジネス、心理学)を学ぶことも特徴です。語学力の向上だけでなく、自立心、挑戦力、コミュニケーション能力の向上も期待されます。

【留学実績】:

- ・2024 年度:ニュージーランド 4 名、カナダ 4 名
- ・2025 年度:ニュージーランド 9 名、カナダ 4 名

③ 費用

留学費用:2025 年度では400~450 万円程度

留学中、浦和学院の授業料、施設費、維持費など:半額のみ負担となります。

④ グローバルコースの進路:

国内難関大学、海外大学への進学を目指します



学校法人 明星学園



浦和学院高等学校

〒336-0975 埼玉県さいたま市緑区代山172番地

TEL: 048-878-2101 FAX: 048-878-3335 HP: <https://uragaku.ac.jp/>

SNSも更新随時更新中! 最新情報をGET使用!

